



公益社団法人

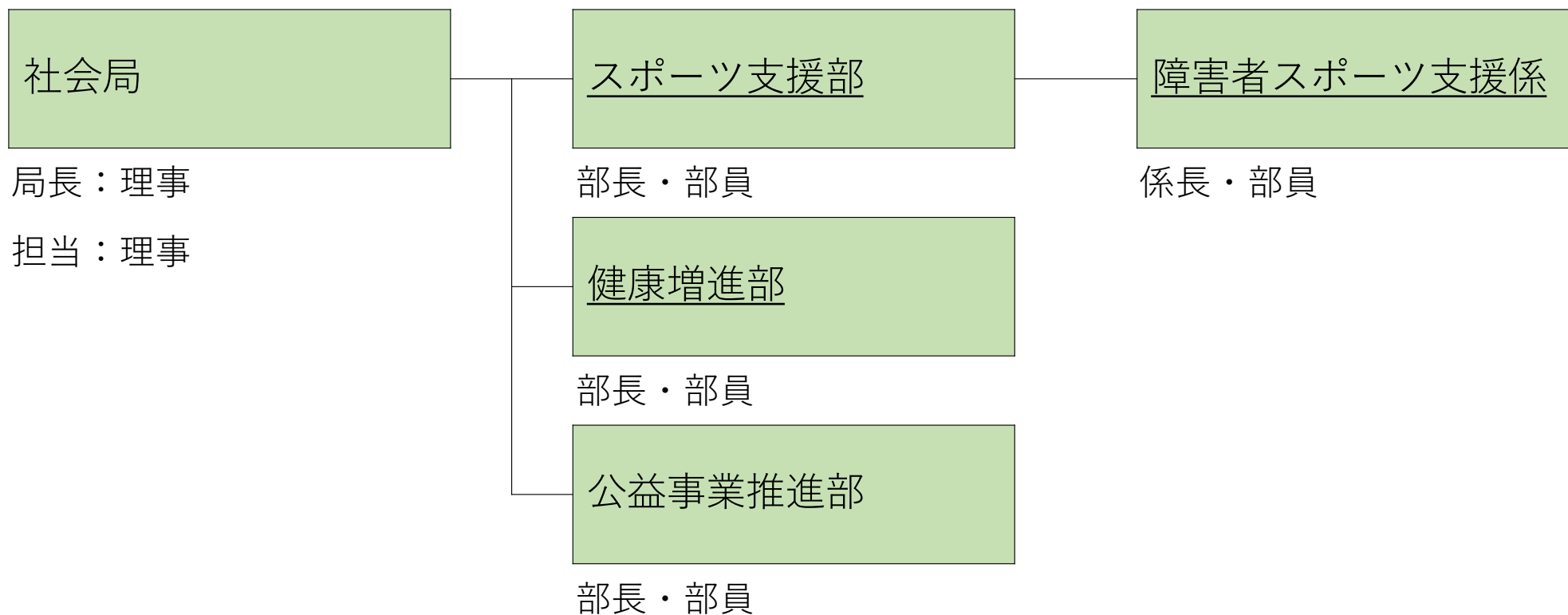
神奈川県理学療法士会

Kanagawa Physical Therapy Association

社会局における 健康・スポーツ関連事業について

社会局担当理事
鈴川 仁人

社会局について



Contents

1. 健康増進部の紹介

- 健康増進イベントの支援事業
- 健康増進理学療法講習会

2. 障害者スポーツ支援系の紹介

- 障害者スポーツイベントや大会のサポート事業
- 障害者スポーツ理学療法講習会

3. スポーツ支援部の紹介

- スポーツイベントや大会のサポート事業
- スポーツ理学療法講習会
- スポーツ理学療法士人材育成事業

健康増進部のイベント支援事業

- からだのケンサ体験パーク(大磯チャレンジフェスタ)への支援
- 神奈川県武術太極拳選手権大会への支援
- 城下町おだわらツーデーマーチへの支援

健康増進部の講習会

・健康増進理学療法講習会

・2021年3月7日(日) WEB開催

フレイルの概念と評価・アプローチ vol.1

身体的フレイルとロコモティブシンドローム

①株式会社ツクイ 波戸真之介 先生

「高齢者向けを対象とした身体機能検査は、握力や歩行速度を代表として、多くのものが様々な場面で活用されている。本講習では、身体的フレイルの予防に焦点を当てて各検査方法を整理し、実施方法を説明するとともに、測定結果から転倒やADL低下の発生リスクを予測するといった活用方法の紹介を行う。」

②横浜市スポーツ医科学センター 中田周兵 先生

「身体的フレイルの要因としてロコモティブシンドロームの占める割合は大きい。運動器疾患を背景とした身体機能の低下による社会活動の制限は、社会的・精神的フレイルにも大きく影響を及ぼす。本講習では、特にロコモティブシンドロームの原因となる膝疾患や腰部疾患に対する基本的な評価から具体的なアプローチ、セルフエクササイズについて紹介する」

障害者スポーツ支援系のイベント支援事業

- かながわパラスポーツフェスタへの支援
- 川崎市障害者スポーツ大会への支援
- ジャパン・ライジング・スター・プロジェクトへの支援
（日本障害者スポーツ協会事業）

障害者スポーツ支援系の講習会

- ・ 障害者スポーツ理学療法講習会
- ・ 2021年3月14日(日) WEB開催

障がい者スポーツ理学療法講習会～パラアスリートに対する理学療法～

国際総合競技大会のパラアスリートに対する理学療法

東京パラリンピック競技大会における理学療法士の活動に向けて

- 【内 容】
- ① 「国際総合競技大会におけるパラアスリートに対するPTサービス」
鳥居 昭久 先生（東京保健医療専門職大学/日本代表選手団JPC本部トレーナー）
 - ② 「シッティングバレーボール競技における理学療法士の役割」
前田 慶明 先生（広島大学大学院医系科学研究科/シッティングバレーボール女子日本代表トレーナー）
 - ③ 「ゴールボール競技における理学療法士の役割」
藤堂 愛 先生（横浜市スポーツ医科学センター/ゴールボール女子日本代表トレーナー）
 - ④ 「車椅子テニス競技における理学療法士の役割」
増田 拓 先生（高陽整形外科クリニック/日本車椅子テニス協会強化本部トレーナー部）

スポーツ支援部の大会・イベント支援事業

- 神奈川県高校野球大会への支援
- 横浜マラソンへの支援
- YOKOHAMAビーチスポーツフェスタへの支援

スポーツ支援部の講習会

- ・スポーツ理学療法講習会
- ・2021年2月23日（祝・火） WEB開催

膝前十字靱帯損傷の理学療法

術前・術後の急性期理学療法からグラウンド復帰、再発予防の理学療法まで

【内 容】 ①関東労災病院 田中龍太先生

「ACL再建術後に、良好な状態で競技復帰を可能にするためには、術前に如何に良好な状態に回復させるかが極めて重要になる。そのためには膝の状態を正確に評価し、術前から競技復帰までをイメージした治療を展開していく必要がある。今回、膝の基本的な評価と治療の考え方を交えながら、当院での術前・入院中～ジョギングが可能になるまでのリハビリテーションの進め方の実際を紹介する。」

②横浜南共済病院 栗田健先生

「ACL再建術後リハビリテーションにおいて、周術期以降のグラウンドでの練習復帰までの期間に獲得しておきたい患部の状態を整理する。また可動域、筋力その他、競技へ向けた運動機能や再発予防の観点から、どのような動きの獲得が必要かなど、当院のリハのコンセプトを座学と実技を交えて紹介する。」

③日本鋼管病院 栗原智久先生

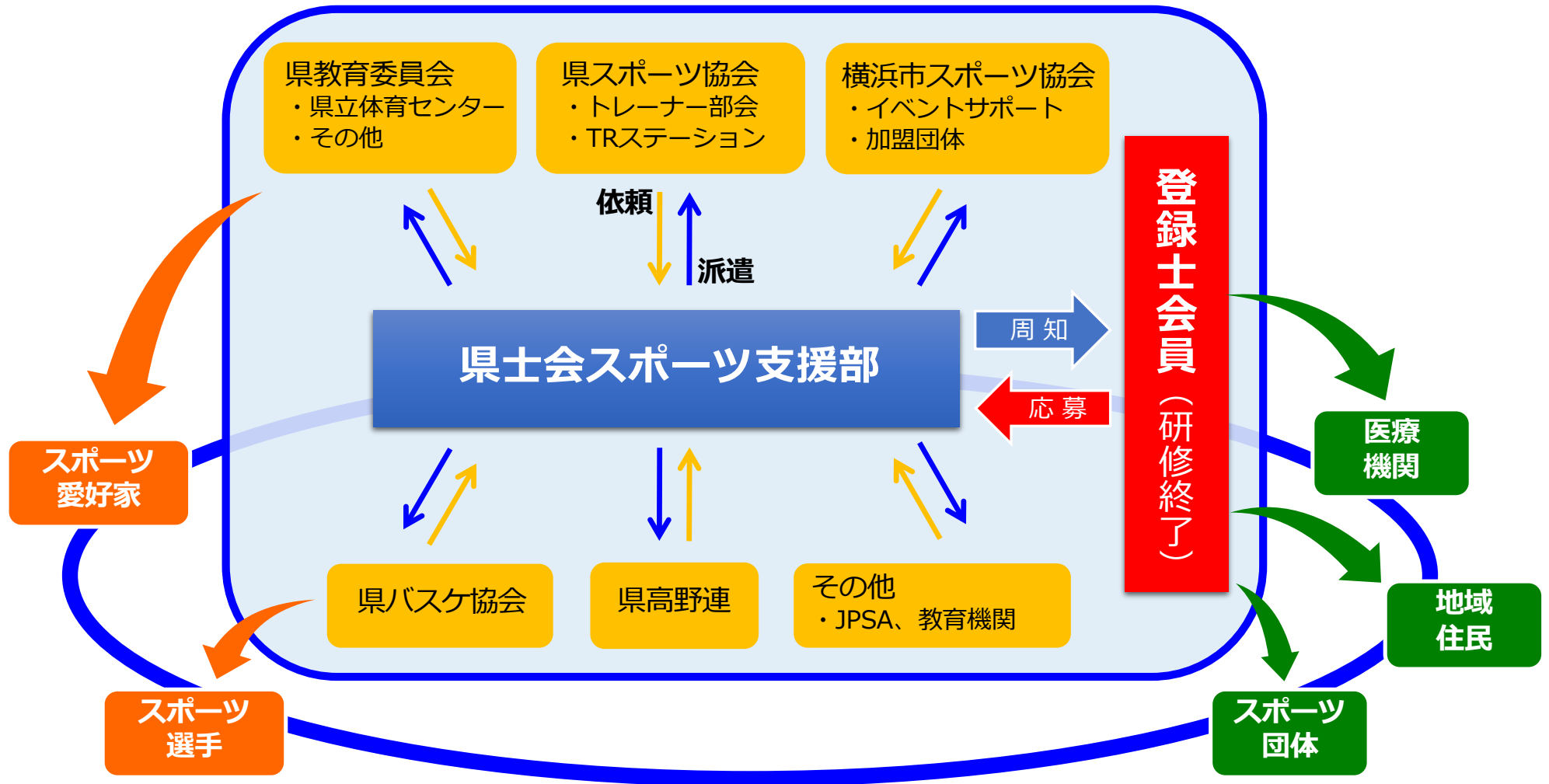
「当院では、スポーツ現場で有効であったACL損傷予防プログラムをACL再建術後の再断裂予防リハビリテーションとして導入している。本講習会では、競技復帰のためのリハビリテーションや再断裂予防リハビリテーションについて、臨床でも取り入れやすいよう実技を交えて紹介する。」

スポーツ支援部の人材育成事業

本会人材育成のモデル事業

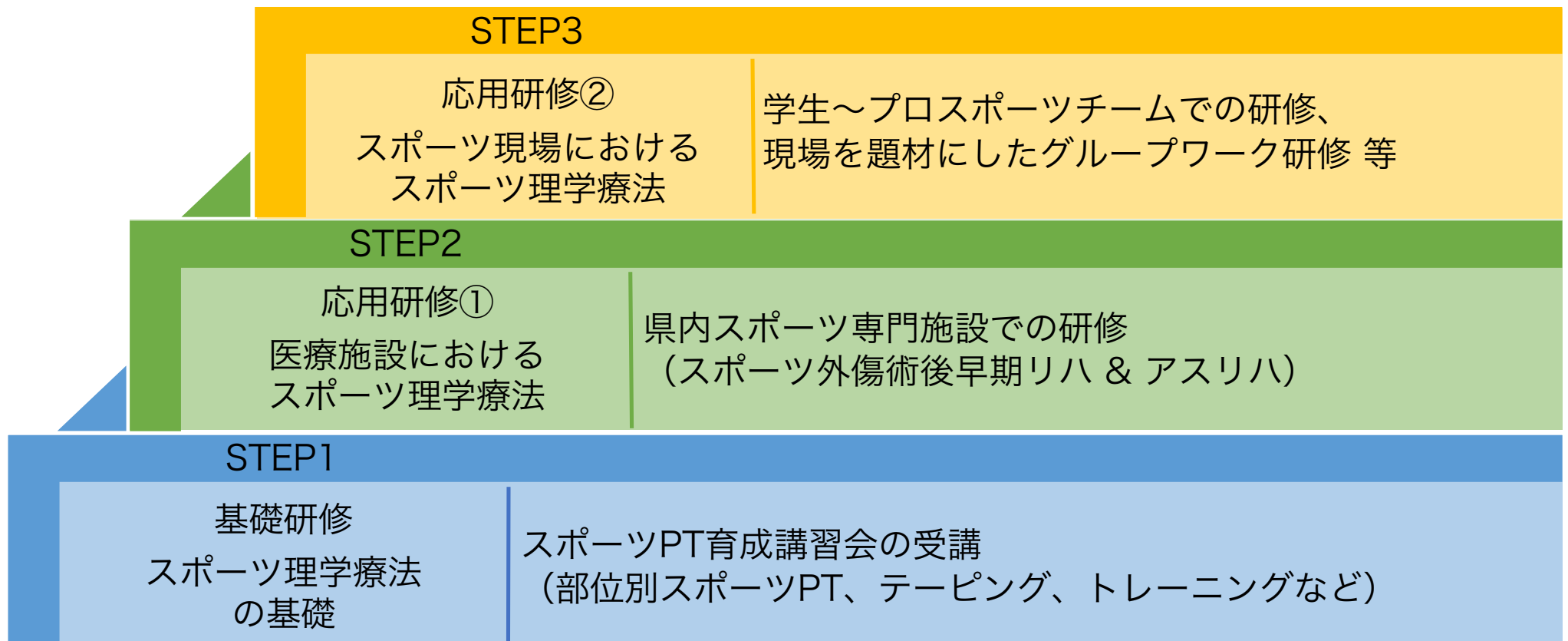


スポーツ支援のためのネットワーク形成



スポーツ支援部による人材育成

 **スポーツ支援部への登録**



公益社団法人
神奈川県理学療法士会
社会局スポーツ支援部

社会局 担当理事
鈴川仁人

〇〇〇〇
〇〇〇センター

〇〇〇〇病院

スポーツ支援部の構成

部長	●●●●● (●●●大学)	
副部長	●●●● (●●●●●整形外科)	●●●● (●●●●●センター)
部員	●●●● (●●●●●病院)	●●●● (●●●●●大学)
	●●●● (●●●●●整形外科)	●●●● ⇔ 県高野連
	●●●● (●●●●●病院)	●●●● ⇔ 県バスケット協会
	●●●● (●●●●●)	●●●● (●●●●●病院)
	●●●● (●●●●●協同病院)	●●●● (●●●大学●●●研究所)
	●●●● ⇔ 横浜市スポーツ協会	

〇〇〇〇病院

〇〇〇〇
スポーツ運動
科学研究所

〇〇〇〇病院

競技団体/チーム
教育機関 (大学等)

〇〇〇〇病院

〇〇〇〇
整形外科

〇〇〇〇
整形外科

人材育成の時期・内容・想定人数

 スポーツ支援部への登録数：20名/年（2022年度以降）

STEP3：スポーツ現場での研修：2箇所以上（2022年度開始）

年間参加者数
20名

トップレベル（バスケ、サッカー、その他）
学生（大学運動部、高校運動部、その他）
*参加要件：STEP1+2+救急法を終了した県土会員

STEP2：スポーツ専門医療機関での研修：2施設以上（2022年度開始）

年間参加者数
30名

術後（関東労災、日本鋼管、相模原協同、藤沢湘南台）> 1件
外来（YSMC、昭和、緑園ゆきひろ、ウエルシアわかた）> 1件
*参加要件：STEP1を修了した県土会員

STEP1：スポーツPT育成講習会：3日間（2021年度開始）

年間参加者数
40名

講習会（座学/実技）：基礎科学、スポーツPT（部位別・術後・予防）、
スポーツ動作、トレーナー、テーピング、トピックス
*参加要件：県土会員、他都道府県土会会員、非会員

Step 1 スポーツPT育成講習会の内容

テーマ	内容	講師
スポーツ理学療法に必要な基礎科学の知識	組織のヒーリングプロセス、RICEの科学	●●●● (●●大学)
上肢のスポーツ理学療法	上肢のスポーツ理学療法（評価、治療、アスリハ）	●●●● (●●●●整形外科)
体幹のスポーツ理学療法	頸部・腰部のスポーツ理学療法（評価、治療、アスリハ）	●●●● (●●●●大学)
下肢のスポーツ理学療法	下肢のスポーツ理学療法（評価と治療、アスリハ）	●●●● (●●●●●●●●センター)
術後のスポーツ理学療法	スポーツ疾患の術後リハビリテーション (ACL、半月、アキレス腱断裂)	●●●● (●●●●病院)
スポーツ動作とトレーニング	スポーツ動作の評価とトレーニング	●●●● (●●●●整形外科)
予防/再発予防のスポーツ理学療法	スポーツ疾患予防の理論と実践（研究法）	●●●● (●●●●病院)
トレーナーの役割と実際	トレーナーの役割と実際（救急処置）	●●●● (●●●●整形外科)
スポーツ現場に必要な脳震盪や内科的疾患の知識	脳震盪（評価と対応）、熱中症及びその他の内科的疾患	●●●● (●●●●病院)
スポーツ現場で有効なテーピング	スポーツ現場で用いるテーピング技術 (伸縮、非伸縮、キネシオ、ロイコ)	●●●● (●●●●●●●●センター)

Step 1 スポーツPT育成講習会のスケジュール

● 1日目 2022年2月11日 (金・祝) 9:00-16:40

時間		テーマ	形式	講師
09:00-10:00	60分	スポーツ理学療法に必要な基礎科学の知識	座学	〇〇〇 〇〇 (〇〇大学)
10:00-12:30	180分	体幹のスポーツ理学療法	座学/実技	〇〇 〇〇 (〇〇〇〇大学)
13:40-16:40	150分	術後のスポーツ理学療法	座学/実技	〇〇 〇〇 (〇〇〇〇病院)

● 2日目 2022年2月23日 (水・祝) 9:00-17:00

時間		テーマ	形式	講師
09:00-10:00	50分	予防/再発予防のスポーツ理学療法	座学	〇〇 〇〇 (〇〇〇〇病院)
10:10-12:40	180分	下肢のスポーツ理学療法	座学/実技	〇〇 〇〇 (〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇センター)
09:00-09:50	50分	トレーナーの役割と実際	座学	〇〇 〇 (〇〇〇〇整形外科)
13:40-16:40	120分	スポーツ現場で有効なテーピング	座学/実技	〇〇 〇〇 (〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇センター)

● 3日目 2022年3月21日 (月・祝) 9:00-16:40

時間		テーマ	形式	講師
09:00-09:50	50分	脳震盪や内科的疾患の知識	座学/実技	〇〇 〇〇 (〇〇〇〇病院)
10:10-12:40	180分	上肢のスポーツ理学療法	座学/実技	〇〇 〇〇 (〇〇〇〇〇〇〇〇整形外科)
14:40-16:40	150分	スポーツ動作とトレーニング ^a	座学/実技	〇〇 〇 (〇〇〇〇整形外科)

会場：〇〇大学保健医療学部